

報道関係者 各位

平成 27 年 4 月 28 日 日本科学未来館

「みどりの科学コミュニケーター」就任及び 関連イベントの実施について

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利衛)の科学コミュニケーター3名が、このたび、内閣府「みどりの学術賞及び式典担当室」より、「みどりの学術賞」への理解を深めるための「みどりの科学コミュニケーター」として任命され、関連イベントなどを実施していくことになりました。

「みどりの学術賞」は、「みどりの日」(5月4日)についての関心を促進し、植物、森林、自然環境などについて国民の造詣を深めることを目的に、平成18年の閣議決定で創設され内閣府が主催している学術賞です。また、今年から「みどりの科学コミュニケーター」が新設され、未来館の科学コミュニケーターが同賞の活動に関わります。



写真左から 内閣府「みどりの学術賞及び式典担当室」今泉室長、未来館科学コミュニケーターの高橋、本田、武田

未来館では、みどりの科学コミュニケーター就任を機に、この分野の科学コミュニケーション活動を強化し、「みどりの日・みどりの月間」にあわせたイベントや、今年の実賞者による講演イベント、ウェブサイトでの情報発信などを行い、植物、森林、自然環境などの大切さを伝える活動に取り組んでいきます。

【平成27年度「みどりの科学コミュニケーター」(4月28日任命)】

- ・高橋麻美 (日本科学未来館 科学コミュニケーター)
専門分野はサンゴ礁生態学。海洋酸性化のサンゴへの影響評価などを研究後に現職。
- ・本田ともみ (日本科学未来館 科学コミュニケーター)
植物を医療や福祉に活かす「園芸療法」という分野で研究後に現職。
- ・武田真梨子 (日本科学未来館 科学コミュニケーター)
ミジンコの遺伝子解析、日本の耕作放棄地について研究後に現職。

【実施するイベント等】

- ・「みどりの日・みどりの月間」イベント [5月2日(土)~6日(水・祝)]
 1. ワークショップ「キミは生き残れるか?! 植物のかけ引きをゲームで体験」
 2. ワークショップ「日光を手に入れろ! 光合成チャレンジ!」
 3. 観察イベント「森から川、海へー植物プランクトンの観察」
- ・受賞者による講演イベント
 1. サイエントリスト・トーク「みどりでつながるーひと・まち・地球」
 2. 「みどりの学術賞」記念講演会
- ・ウェブサイトでの情報発信
受賞内容などを、みどりの科学コミュニケーターがブログで解説します。URL: <http://blog.miraikan.jst.go.jp/>

みどりの学術賞(The MIDORI Academic Prize)

国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開発その他「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣が授与するものです。第9回となる今年、進士五十八氏(東京農業大学名誉教授)、寺島一郎氏(東京大学大学院理学系研究科教授)の2名に対し授与されました。

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraikan.jst.go.jp	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 EMAIL: press@miraikan.jst.go.jp TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

「みどりの日・みどりの月間」イベント

「みどりの日(5/4)」および「みどりの月間(4/15～5/14)」にあわせ、みどりの科学コミュニケーターによるイベントを開催します。

1. ワークショップ「キミは生き残れるか?! 植物のかけ引きをゲームで体験」

どうやって虫から身を守るか、どうやって種を遠くまで運ぶのか、など植物の生きる上でのさまざまな戦略をゲーム形式で学び、みどりの科学コミュニケーターとともに考えるワークショップです。

- 開催日：平成27年5月2日(土)～6日(水・祝)
- 開催時間：各日とも 12:00～16:00(毎時00分、30分に開始) 各回20分間
- 開催場所：日本科学未来館 3階 実験工房
- 対象：小学生～中学生
- 参加方法：当日受付(先着順) ※10:00より会場前にて受付開始
- 参加費：常設展入館料のみ
- 定員：各回12名

2. ワークショップ「日光を手に入れろ! 光合成チャレンジ!」

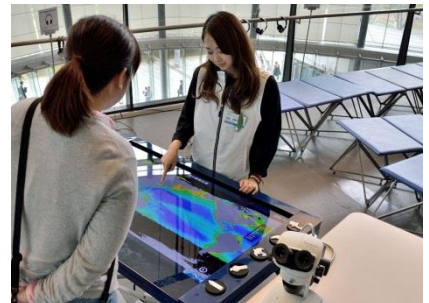
効率的に光合成を行うために植物がどのように葉の形態や付け方を工夫しているかを、実際に葉の形態や構造を組み立てながら考えるワークショップです。

- 開催日：平成27年5月2日(土)～6日(水・祝)
- 開催時間：各日とも 12:00～16:00(毎時00分、30分に開始) 各回20分間
- 開催場所：日本科学未来館 3階 実験工房
- 対象：中学生以上
- 参加方法：当日受付(先着順) ※10:00より会場前にて受付開始
- 参加費：常設展入館料のみ
- 定員：各回5名

3. 観察イベント「森から川、海へー植物プランクトンの観察」

顕微鏡で植物プランクトンを観察するとともに、地球全体の植物プランクトンの分布データを見ていくことで、森が海の環境変化にも影響をもつことを学びます。

- 開催期間：平成27年5月2日(土)～6日(水・祝)
- 開催時間：各日とも10:30～11:00
- 開催場所：日本科学未来館 3階常設展Geo-Scope付近
- 参加方法：当日会場にて受付(先着順)
- 参加費：常設展入館料のみ
- 定員：各回30名



受賞者による講演イベント

今年の「みどりの学術賞」受賞者による講演会などを開催します。

1. サイエントリスト・トーク「みどりでつなぐーひと・まち・地球」

日本庭園の学術研究、景観の保存・育成に関する取り組みなどで第9回「みどりの学術賞」を受賞した進士五十八氏を講師に迎えイベントを開催します。

- 開催日時：平成27年6月20日(土) 14:00～15:00
- 開催場所：日本科学未来館 3階実験工房
- 参加方法：当日会場にて受付(先着順)
- 参加費：常設展入館料のみ
- 定員：50名
- 講師：進士五十八氏(東京農業大学名誉教授)



進士五十八氏

2. 「みどりの学術賞」記念講演会

- 開催日時：7月中旬(予定)
- 開催場所：日本科学未来館 7階 未来館ホール(予定)
- 講師：進士五十八氏(東京農業大学名誉教授)、寺島一郎氏(東京大学大学院理学系研究科教授)
- 主催：内閣府「みどりの学術賞及び式典担当室」

※詳細が決まり次第、ご案内します。